

**議員** 市民の意見やニーズを市政運営に的確に反映させる上から、市政報告書の作成時期と経過についてたずねる。

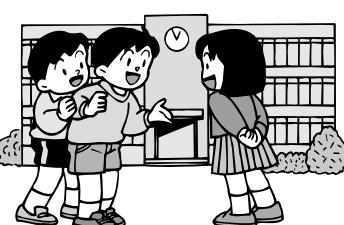
**市長** 平成22年度の施策・事業の実績を取りまとめて、成果や今後の方向性を評価する施策評価の結果によることとし、来年度実施を計画している。

## 藤井義明議員

**議員** この計画に、将来の都市像の実現に向け「自治基本条例の basic 理念に基づき、市民の皆さんと一緒に全力で諸施策に取り組んでまいります。」と書かれていました。「市民の皆さん、応分の負担はお願いします。」という考え方で進めていくのか、「市民負担は増やしません。サービス低下も招きません。苦しい中でともに

## 生活保護費について

**議員** ①職員を1名増員し、



## 樋之津倫子議員

子どもたちの豊かな成長を目指して

**議員** ①子どもの権利条約がうたわれて21年目を迎える。県下でもいくつかの自

指導体制を強化したとのことだが、実態をたずねる。  
②生活保護申請等には民生委員がどの程度関わっているのか。



## 財政運営適正化計画

とだが、実態をたずねる。  
②問題を抱える子どもたちを放つておかない、子ども

に正面から向き合える学校であつてほしいと願つている。本市の状況をたずねるが、いじめや不登校をなす取り組みの構築についてたずねる。

不登校対策については、各校で支援にあたる関係職員によるチーム対応を基本としている。また、教育相談室相談員や巡回カウンセラー、学校教育課・子育て支援課などが連携したスクールサポートチームによる支援を行っている。

**議員** 市民に「もつと負担してください。」「今の中できるだけ頑張るから、協力してください。」というのか。  
**市長** 市民から多くの要望があるが、財源が確保できない状況の中、負担増にならないように努力は懸命にしていく。

**議員** 市民に「もつと負担してください。」「今の中できるだけ頑張るから、協力してください。」というのか。  
**市長** 市民から多くの要望があるが、財源が確保できない状況の中、負担増にならないように努力は懸命に

いる。生活困窮された方とともに個人情報保護との関係等で困難な状況もあるが、連携を強化するよう努めている。

**議員** 国保税が高くて払えない人がいる現実と、県下で一番多い積立金の実態から、思い切った国保税の引き下げができるいか。

**市長** 本年度は基金を活用して、1世帯平均9,292円の引き下げを行い、市民負担の軽減を図った。税率については、今後の税収や医療費の動向を見ながら、検討していきたい。

## 市民の命と健康を守る市政を求めて

**議員** ①職員を1名増員し、

市内における子どもの困り感を捉えて対応するようになっている。また、いじめ対策専門指導員を教育委員会に配置している。

市内における子どもの育成条例を制定、もしくは検討している。また、いじめに対する対応を強化するため、各校で支援にあたる関係職員によるチーム対応を基本としている。また、教育相談室相談員や巡回カウンセラー、学校教育課・子育て支援課などが連携したスクールサポートチームによる支援を行っている。

市内における子どもの育成条例を制定、もしくは検討している。また、いじめ対策専門指導員を教育委員会に配置している。